

2 号配水本管 1200 mm鶴見川水管橋更新工事について

1 施設の概要

2 号配水本管 1200 mm鶴見川水管橋は、横浜市鶴見区に位置する末吉配水池（鶴見区上末吉 1 丁目 4-1）から川崎市内の川崎区、幸区を中心に給水する 2 号配水本管 1200 mmの一部として、鶴見川を横断するために昭和 29 年に建設された川崎市所有の基幹施設です。

また同時に建設当初から地元住民の要望を受け、点検用通路を開放した経緯があり、人道橋としても利用されている施設です。（別紙：2 号配水本管 1200 mm全体概要図、水管橋位置図及び現況写真参照）

2 更新工事の概要

川崎市上下水道局では、水道施設の耐震化や更新など、安定給水確保のため施設整備を計画的に進めています。

2 号配水本管 1200 mm水管橋については、これまでに実施した耐震診断の結果（橋脚の耐力不足）や経年劣化（築 57 年）などを踏まえ、施設の健全化に向けた対策が課題となっており、河川管理者とも協議を進め検討を行ってきました。

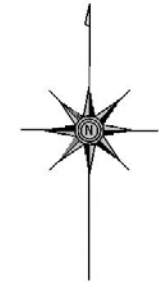
その結果、既設水管橋をこれまでどおり補強対策を講じて存続させることは、河川法の基準から難しく、抜本的な対策手段として、2 号配水本管 1200 mmの河川横断については、推進工法により新たに 1000 mmの口径で更新工事を実施することになりました。

これに伴い、河川管理者からは既設水管橋を撤去するよう求められていますので、更新工事の終了後には撤去工事を実施する計画です。（別紙：2 号配水本管 1200 mm鶴見川水管橋更新工事の概要参照）

3 更新工事のスケジュール

現在、設計作業を進めており、実際の施工については、平成 24 年度から平成 26 年度までの 3 ヶ年で更新（新設）工事を実施する計画で、撤去工事については、平成 27 年度から実施する予定で進めています。（別紙：2 号配水本管 1200 mm鶴見川水管橋更新工事の概要参照）

2号配水本管 1200 mm (全体概要図)



鶴見川水管橋



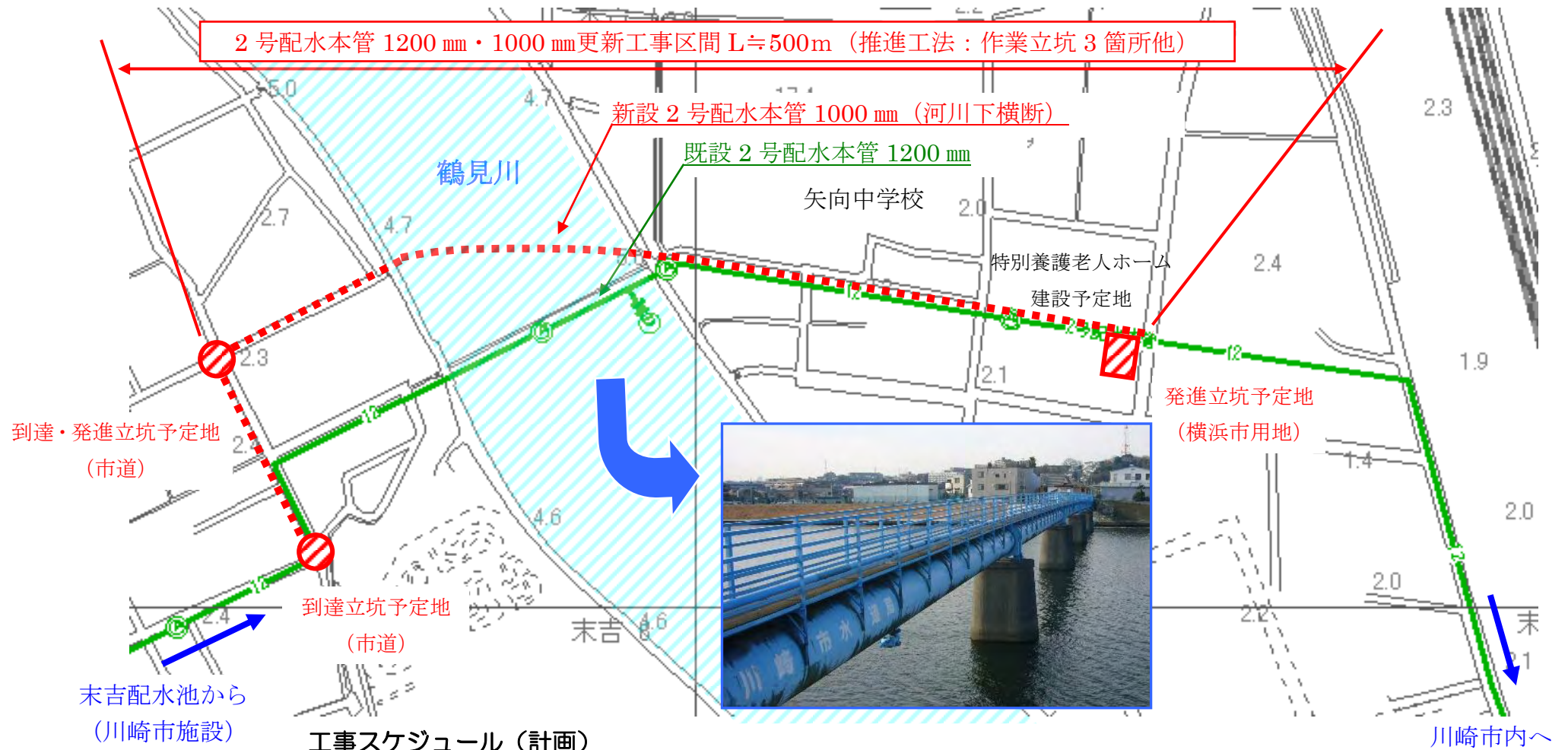
2号配水本管 1200 mm鶴見川水管橋 (位置図)



2号配水本管 1200 mm鶴見川水管橋（現況写真）



2号配水本管 1200 mm 鶴見川水管橋更新工事の概要図



◎2号配水本管1200mm鶴見川水管橋更新工事	H23	H24	H25	H26	H27～
○設計並びに他機関との協議・調整	→				
○更新(新設)工事の実施	←→				
○水管橋撤去工事の実施					→